

平成27年度事務事業評価シート(平成26年度実績)

事務事業コード	030504040	予算コード	01027110	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B
事務事業名	泉州医療圏二次救急医療対策事業			正規職員数	0.01	国庫支出金	有効性	A	慢性的な医師不足やその他医療環境の変化等により救急医療体制の確保が難しくなる中、何とか二次救急医療体制を確保することができている。しかし、体制維持が困難である状況には何ら変わりはなく、行政は責任をもって協力医療機関の支援を継続していかなければならない。
担当課	保健センター			嘱託職員数	0	府支出金	効率性	B	
根拠法令等	市単独事業			臨時職員数	0	市債	妥当性	B	
				歳出(千円)		その他	受益者負担	該当なし	
				人件費総額	78	一般財源			
						減価償却費			
						事業費			
事務事業類型	運営事業	評価区分		フルコスト(千円)	3,768	緊急性	A	事務事業実施内容	
実施手法	市直営			市民1人当たりコスト(円)	37	公的関与	A	H26年度においては、救急告示医療機関19病院及び小児救急医療機関7病院に対し、合計32,110,000円の補助金を交付した。当該運営費を各市町の人口割りにより分担し、事務費を加算した額を交付するが、本市では3,690,095円を分担した。	
対象	活動指標			H26実績	実施主体・委託化	A			
不特定の市民	対象数		病院群輪番制運営病院数	19.0	他の事務事業との関連	A			
事業の内容	小児救急医療病院数			7.0	透明性	B			
	泉州医療圏の人口			926,865.0	財政健全化計画	該当なし			
高石市から岬町までの8市4町の泉州医療圏で分担し、医療機関に対し二次救急医療対策事業運営費補助金を交付し、救急医療対策の確保を行う。(救急医療体制・・・初期救急医療：外来診療によって救急患者に対応する。二次救急医療：入院治療を必要とする重症救急患者に対応する。三次救急医療：二次救急では対応できない重篤な救急患者に対し高度な医療を提供する。)	成果指標			H26実績	財政健全化の取組	該当なし			
	病院群輪番制病院運営日数			437.0	改革改善プラン達成度	該当なし			
	小児救急医療病院運営日数			437.0					
	コスト指標			H26実績					
事業の目的	泉州地域の救急医療の確保。								